



三同教は、人権尊重のまちづくりを市民のみなさんと進めています。

### 令和3年度 三同教の主な活動

フォトコンテスト特選作品

#### 5月 総会

書面開催（新役員・目標・活動等 承認）

#### 4月～ FMみつきい

「じんけん・こころの小窓」

#### 5月～3月 各専門部会活動 自主開催

#### 7月～ 各地区 住民学習

「密」を避ける工夫した取組

#### 10月 じんけんフィールドワーク

「ハンセン病」「渋染一揆」を学ぶ

#### 11月 研究大会

主体的に取り組む研究会を実施

#### 12月 フォト・メッセージ入選発表

心が「ほっこり」する写真満載



お兄ちゃんだっ!...じゃあ、ぼく!?

— 子どもの人権 —  
あとおし  
少しのあとおしで  
ひとはがんばれる  
もともと力が  
あるのだから

### 令和3年度三同教活動を終えて

新型コロナウイルス感染症の収束が見えない中、令和3年度の三同教事業が皆様のご理解とご協力により無事終わろうとしています。書面開催による総会でしたが、本年度の目標や取組が承認され、1年を通してその達成に全力を挙げました。困難な状況においても前を向き、手を取り合って「人権」を進めていこうとする三同教の良き伝統が息づいている証と言えます。

活動の成果として、住民学習の工夫や研究大会の活発な討議、そして、深い学びになったフィールドワークがあります。また、新たに取り組んだ「フォトメッセージ」は人権啓発資料として大いに生かされると思われます。課題としては、少しずつ増えている若い世代の参加を次につなげていくことや子どもに寄り添う学習の創造、住民学習の活性化などがあげられます。

三同教は人権尊重のまちづくりの一翼を担っていきます。今後ともご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

三木市人権・同和教育協議会



## 三同教研究大会

三同教研究大会を昨年11月20日（土）午後1時30分より市役所周辺の施設において、約300名の人参加のもと開催しました。

この伝統ある大会でいつも感じられることは、皆様の人権への熱き思いです。報告者をはじめ皆様の日頃の地道な活動に敬意を表します。今大会は一堂に集まる全体会をやめ分散した分科会会場で実践発表と討議・交流を行いました。主体的に参加することをめざした新たな取組を実施しましたところ「これでよい」と多くの人から賛同を得ました。高い評価を得て終えることができましたのは、参加者は勿論のこと市民の皆様の温かいご理解とご支援があったからと心より感謝申し上げます。

### 学びを深めた①～⑧ 分科会

② 「その子がいてあたりまえ」「自分が生まれてきてよかったと思える社会になるように・・・」という言葉が心に残りました。とても良い話し合いになりました。

① 先生方は、子どもたちの自尊感情を高め、自ら学び考え、解決する力を育むために、コロナ禍という厳しい状況で子どもらが主体的に動けるようにいろいろと努力されていることを知ることができました。

⑤ 他校のPTA役員や先生方の意見が聞いてよかった。ただ、意見交換するには時間が短かった。

④ 大人と子どもが思っていることが分かった。生徒の話を聞いたことも貴重でした。

⑥ 他地区の活動内容がよくわかった。知っている人が多かったので、気楽に話し合えた。

⑦ 企業の取組を知る良い機会となりました。

③ ジェンダーについての取組がよくわかった。まだまだ勉強しなければいけないと思います。

⑧ 講師先生の日常も踏まえ、話をいただき性の多様性について理解を深めることの重要性を認識できた。

#### <分科会テーマ>

- ① 《自尊感情を高め認め合う保育》
- ② 《障がいの有無を越え共に生きる》
- ③ 《学校全体で取り組む人権学習》
- ④ 《子どもの人権》
- ⑤ 《PTAの取組》
- ⑥ 《地域における人権尊重の取組》
- ⑦ 《多様性・包括性を尊重する職場》
- ⑧ 《性の多様性を考える》

#### <実践発表者>

- 志染保育所 神和認定こども園
- 自由が丘東小学校 吉川中学校
- 志染小学校 自由が丘中学校
- 三同教事務局
- 三樹小学校PTA 別所中学校PTA
- 別所町老人クラブ連合会 自由が丘地推協
- グリコマニュファクチャリングジャパン(株) 兵庫工場
- 男女共同参画センター



**感染症**

**★「三同教フィールドワークin岡山」報告  
「ハンセン病」を考える**

三同教は、部落問題をはじめさまざまな人権課題の底流には、差別と偏見があり、そのことが人々の行動や態度として現れることを実践やフィールドワーク等を通して明らかにしてきました。

今回長島愛生園を訪問地に選んだ理由は、不治の病と恐れられ、有効な治療方法が発見された後にもハンセン病患者への差別偏見がいまだに続き、苦しんでいる方がおられるという実態を知ることでした。

情報社会が進んだ現代においても新型コロナウイルスへの対応で明らかになったことは、偏見や差別が表出し過剰ともいえる反応をすることです。感染者への差別が時代を越えても繰り返すことを深く学ぶことができました。そして、長島愛生園の歴史や施設、人々の思いを詳しく理解することができ、改めて人権の大切さを感じました。現地視察学習をこれからも続けていきたいと思えます。



**社会貢献**

**★企業紹介**

**グリコマニュファクチャリングジャパン（株）兵庫工場の取組  
～FMみっきいラジオ放送「じんけん・こころの小窓」から～**

グリコマニュファクチャリングジャパン（株）兵庫工場は、三木市志染町にある「ジャイアントコーン」や「アイスの実」といったアイスクリーム製品を生産している工場です。

私達グリコグループは、これからの時代に合わせて一人一人が個性を生かし、活躍することで事業を成長させ、社会に貢献する組織作りが必要不可欠であると考えています。全ての社員が等しく組織の一員だと感じ、安心して成果を発揮し続ける組織すなわち多様性のある包括的な組織を目指しています。様々な個性がある者同士が、他者と上手く付き合うためには一人一人が正しい知識と意識を身に付けることで、自分の中にあるバイアスに気付き、他者を理解しお互いを認め合うことが大切です。教育支援ならびに経済・福祉・文化面の社会活動を通じて地域の人々と共生し、コミュニティの発展に貢献していければと考えております。兵庫工場におきましても、学校や施設と連携し、就業体験や就業支援といった次世代を担う人材の育成支援や、グリコの知識や技術を活用した知育や食育に貢献していきたいと思っています。

グリコ（株）さんは、三木市人権同和教育協議会企業部会に加盟し研究実践交流など主体的に学ばれたり、社会貢献活動をされたりしています。「21世紀が人権の世紀」（国連）となるよう、それぞれの立場で活動されていることに心強く思います。今後も市内の企業の皆様と連携して人権尊重のまちづくりを進めていきたいと考えています。（事務局）

**心がなごむ ひととき**

**★FMみっきいラジオ放送 出演者紹介（8月～3月）**

月	テーマ	出演者	月	テーマ	出演者
8月	障がいのある人の人権	嶋田千津子さん	12月	ボランティア	災害ジュニアボランティア代表
	戦争と平和	被爆者 近藤紘子さん	1月2月	人権ポスター	小学生 中学生
9月10月	人権作文	小学生・中学生・PTA	2月	障がいのある人の人権	今枝睦宏さん
11月	多文化共生	青年海外協力隊 横田美空さん	3月	企業と人権	グリコ兵庫工場
	障がいのある人の人権	浦野龍也さん		子どもの人権	神和認定こども園

## トピック 話題 子どもの心 —コロナ禍の中で—



「大切な大切なおばあちゃん」 小学校3年生  
大好きな私のおばあちゃんは、三年ほど前からしせつですごしています。おばあちゃんとの思い出は、いっしょにさん歩をして、花あつめをして花の名前や木の実のしゅるいをくわしく教えてもらったことです。ごはんも作ってくれて、中でも私は、おばあちゃんをつくってくれる「たまごやき」と「おむすび」が大好きでした。

おばあちゃんはいつのもにか一人でおり紙やぬりえをするようになっていました。……。それから、わすれものをしたり、おふろに入るのをいやがったりしました。けれど、いやがるくすりを私がわたすとのんでくれてうれしくて、安心した気もちになりました。 —中略・抜粋—

コロナがおさまったら、自分の元気なすがたやえ顔を見せて、おばあちゃんを少しでも元気にしてあげたいです。大切な大切な大好きなおばあちゃんのことを思いだしながら一日一日を大切に、元気にすごしていきたいです。おばあちゃんのように周りを気にかけて、やさしくできるようになりたいです。

<人権作文より>



## 三同教 Q&A 【よくある問い合わせ】

Q:研修会を開きたいのですが、補助金など支援制度はありますか？

A:人権について学習や講演会、視察・交流研修等に係る経費の一部を補助する「じんけんサポート事業」があります。

補助対象

三同教の趣旨をふまえて学習活動を行う組織・団体

(三同教加盟団体【PTA・老人クラブ・企業等】及びその他の団体)

申請に関してはコチラ



Q:人権について学びたいのですが、どのような学習機会があるのですか？

A:三同教は、研究大会、フィールドワーク、人権ふれあい交流などの事業のほかに、三木市主催の「市民じんけんの集い」「同和教育セミナー」「人権フォーラム」などの情報も提供しています。また、ホームページでは、FMラジオ番組「じんけん・こころの小窓」の過去の放送を聞くことができます。



【 問合せ・申込先 】

三木市人権・同和教育協議会

〒673-0501 三木市志染町吉田 823

TEL. 82-8388 FAX. 82-8658 Mail sandoukyo@ns.miki.ed.jp